

手塚猛吾 てづか たけむす 實業家。嘉永六年十一月二十一日長門國河部郡生れ、
 昭和七年三月一日歿（一八五三—一九三二）。幼名猪二郎、義助、通稱孝一。
 號塘陽、東洋漁夫、虛舟。岡部護英次男、明治十一年手塚正篤の養子
 となる。二十一年慶應義塾別科卒。翌年庚寅新誌社を興し、政治經濟
 雜誌「庚寅新誌」を創刊。二十七年には月刊「汽船旅行案内」を發刊、
 定期刊行「時刻表」の嚆矢となつた。二十九年東洋印刷株式會社を創
 立、また帝國劇場の設立に參劃し取締役の就任。漢詩、俳諧を能くす。



明治二十七年十月五日發行開始
 毎月發行
 汽船 汽車
 旅行案内
 東京 庚寅新誌社
 定價金六錢